

インターネット上の海賊版対策に関する著作権セミナー 開催報告

2026 年 8 月 文化庁著作権課

2026 年 7 月 30 日、文化庁はベトナム・ハノイの La Thanh Hotel にて「インターネット上の海賊版対策に関する著作権セミナー」を開催し、日越の実務関係者やベトナム現地メディア、政府関係者等多くの方々にご参加いただきました。セミナーでは、日本とベトナムにおけるオンライン上の著作権侵害対策や権利保護の取組、官民双方の最新動向についての発表が行われました。

セミナーの開会に当たり、始めに、ベトナム著作権局のホアン局長から、デジタル環境の急速な発展に伴う著作権保護の重要性とともに、ベトナムにおける制度整備の状況が紹介されました。続いて、文化庁の川上審議官より、コンテンツが国境を越えて利用される時代において、著作権侵害等の問題への対応には国際的な連携が重要であるとして、本セミナーが日越両国の知見共有と相互理解を深め、協力関係の一層の発展につながることへの期待が示されました。

セミナーでは、6 名の関係者による講演が行われました。はじめに、ベトナム著作権局のオアイン副局長が「デジタル環境における著作権執行に関する法的規制」と題し、ベトナムにおける海賊版対策の取組について講演しました。続いて、文化庁著作権課より小林国際著作権室長が「日本における著作権侵害対策の取組」と題し、文化庁の取組を紹介しました。

そのほか、一般社団法人日本レコード協会（RIAJ）の岩下氏、一般社団法人 ABJ の伊東氏、ベトナムの出版社である Kim Dong 社のリエン氏、CODA ベトナムセンター（キャストグローバル）の工藤氏より、各業界の知見を発表いただきました。今後も両国関係機関が継続的に協力し、著作権分野における課題に対応していく必要性を述べ、セミナーは盛況のうち終了しました。

文化庁では、今後もインターネット上の海賊版対策に資する取組を継続してまいります。



写真：インターネット上の海賊版対策に関する著作権セミナー